



令和 8 年度 事業計画

学校法人専修大学

## 目次

事業計画の策定にあたり .....	1
I 事業計画の概要 .....	2
II 事業計画の運用及び予算編成の基本的な考え方 .....	4
III 中期計画による年次施策 .....	4
専修大学 .....	4
1 教育力の向上 .....	4
(1) 学士課程教育の質向上 .....	4
(2) 大学院教育の質向上 .....	4
(3) 法科大学院教育の質向上 .....	4
(4) 外国人留学生の受入れ促進 .....	4
2 研究力の向上 .....	5
(1) 研究資金の獲得力強化 .....	5
(2) 社会知性開発研究センターにおける研究プロジェクトの推進 .....	5
3 学生活動実績の向上 .....	5
(1) 難関国家試験等の合格者数増 .....	5
(2) 就職実績の向上 .....	6
(3) カレッジスポーツの強化 .....	6
(4) 海外派遣学生数の拡充 .....	6
4 戦略的な入学者確保の推進 .....	6
(1) 志願者確保による選抜性の向上 .....	6
(2) 多様な入学者の確保 .....	6
5 社会連携及び社会貢献の推進 .....	6
(1) 社会連携・社会貢献活動の総合的推進体制の確立 .....	6
石巻専修大学 .....	7
1 石巻専修大学第2次中長期ビジョンの推進 .....	7
(1) 学生支援の強化による学生活動実績の向上 .....	7
(2) 地域連携による社会実装と地域教育の強化 .....	7
(3) 社会実践教育の全学的な拡充 .....	7
(4) 収容定員充足に向けた教学改革と入試改革の一体的な推進 .....	7
(5) 少子化を乗り越える魅力ある教育組織の新編 .....	7
(6) 教職協働の実現に基づく大学改革の推進 .....	7
(7) 財務の健全化に向けた対応 .....	7
学校法人専修大学 .....	8
1 大学経営の強化 .....	8
(1) 組織の最適化及び組織力の最大化 .....	8
(2) スマートキャンパス構想の推進 .....	8
(3) 大学ブランド価値向上 .....	8
2 キャンパス再編に向けたグランドデザインの策定 .....	8
(1) キャンパス再編に向けたグランドデザイン策定のための諸施策推進 .....	8
3 財務の健全性確保 .....	8
(1) 事業活動収入の拡充 .....	8
(2) 事業活動支出の適正化 .....	9
IV 基盤強化に向けた施策 .....	9
専修大学 .....	9
1 教育 .....	9
2 研究 .....	9
3 学生支援 .....	9
4 社会的評価を高めるための広報活動等の展開 .....	9
5 社会連携・社会貢献 .....	9
6 管理・運営 .....	9
7 校友会・育友会との連携強化 .....	9
石巻専修大学 .....	9
1 学生支援 .....	9
2 管理・運営 .....	10
学校法人専修大学 .....	10
1 管理・運営 .....	10

## 事業計画の策定にあたり

学校法人専修大学は、21世紀ビジョン「社会知性（Socio-Intelligence）の開発」のもと、教育・研究活動に取り組むとともに、「学生を基本に据えた大学づくり」を念頭に大学運営を行っています。

令和7年度をもって「学校法人専修大学中期計画（2021年度～2025年度）」が完結しました。令和8年度からは、令和7年12月に策定した「学校法人専修大学中期計画（2026年度～2030年度）」（以下、「第2期中期計画」という。）が始動します。この第2期中期計画は、2040年に向けた「行動と成果の5年間」と位置付けられており、これまでの成果を確かなものとしつつ、令和11(2029)年の創立150年、さらにはその先の未来を見据えた「新たな教育基盤の確立」と「将来ビジョンの策定」に踏み出す、極めて重要な転換点となる計画です。

18歳人口の減少が一層加速し、大学間競争がますます激化する中、本法人が社会から選ばれ続ける大学であり続けるためには、中期計画が示す方向性を確実に実行に移していくことが不可欠です。第2期中期計画では、より戦略的な視点から「多様な価値観が集う活気溢れるキャンパス」の実現を目指しており、9つの計画の柱と28の行動計画を着実に実行してまいります。

本事業計画では、第2期中期計画の初年度として、単年度計画による実効性を確保しつつ、中期計画全体の達成に向けた着実な歩みを進めるため、全学で取り組む行動指針としてまいります。

専修大学においては、「教育力・研究力の更なる高度化」を推進します。学士課程教育では、令和8年度新入生から導入される新カリキュラムの円滑な運用を開始し、分野横断的かつ学修者本位の教育を定着させます。また、第4期大学評価（認証評価）の受審準備を通じ、内部質保証システムの実効性を高めます。研究面では、科学研究費助成事業等の外部資金獲得力を強化するとともに、「社会知性開発研究センター」を核とした新規研究拠点の形成により、新たな知の創出を加速させます。

学生活動については、公認会計士や国家公務員総合職をはじめとする難関試験への挑戦、そしてカレッジスポーツの振興を強力に支援します。学生一人ひとりの自己実現を支えることが、本学のブランド価値向上に直結すると確信しております。

石巻専修大学においては、「第2次中長期ビジョン（2025年度～2029年度）」の2年目として、「地域に根ざして世界に尖った大学」の具現化を急ぎます。理工学部の改組を見据えた入試制度の整備や、PBL型授業の検証を通じた教学改革を断行し、収容定員の充足及び地域社会への貢献の両立を進めます。

学校法人全体としては、「経営基盤の最適化とキャンパス再編」に注力します。「スマートキャンパス構想」を次なる段階へと進め、教学データの活用や業務のデジタル化を推進し、組織力の最大化を図ります。また、戦略的な入学者確保、社会連携の推進、神田・生田両キャンパスの再編に向けたグランドデザインの策定を計画的に進めます。

私たちが直視すべきは、少子化の加速やデジタル変革という峻烈な社会環境の変化です。本法人は、理事長及び学長による全学的体制のもと、全教職員が知恵を結集し、伝統を継承しながらも、しなやかに自己変革を続けてまいります。

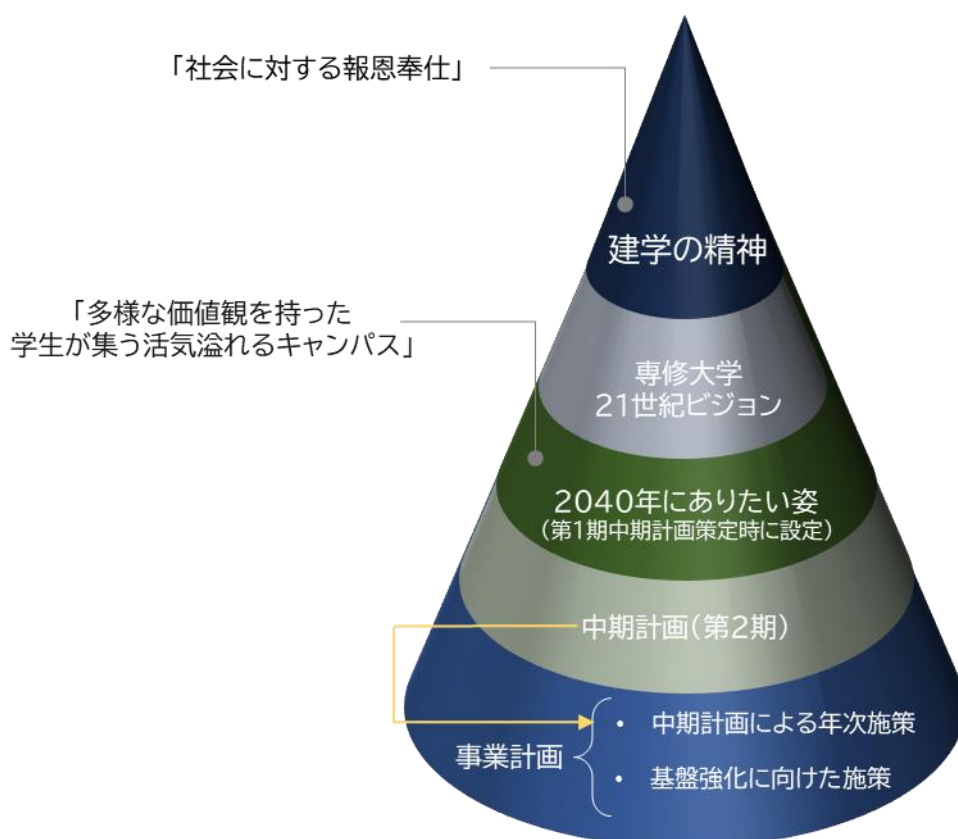
令和11(2029)年には専修大学が創立150年を迎えます。150年の歴史において築き上げてきた伝統を受け継ぎ、さらなる飛躍を遂げるため、全学をあげて本計画の実現に取り組んでまいります。

関係者の皆様におかれましては、本法人の新たな挑戦に対し、引き続き一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人専修大学 理事長

松木健一

## I 事業計画の概要



### ■専修大学 21 世紀ビジョン：「社会知性 (Socio-Intelligence) の開発」

本学は建学の精神である「社会に対する報恩奉仕」を現代的に捉え直した「社会知性 (Socio-Intelligence) の開発」を 21 世紀ビジョンに据えました。

今日、グローバル化の拡大と異文化交流の進展、情報化の加速、少子高齢化の進行など、我々が取り組まなければならない課題が山積しています。これらの社会的課題を解決するためには、地球的視野から諸問題を捉える力、創造的発想力、さらには深い人間理解や倫理観が求められます。

こうした新時代の社会で求められる知性こそ、「社会知性」だと専修大学は考えます。それは、学生一人ひとりが自己実現に生かせる知であると同時に、「専修大学が創り育てる知」でもあります。

#### 社会知性 (Socio-Intelligence)

「専門的な知識・技術とそれに基づく思考方法を核としながらも、深い人間理解と倫理観を持ち、地球的視野から独創的な発想により主体的に社会の諸課題の解決に取り組んでいける能力である。

### ■中期計画 (第 2 期) の目指す方向性

- ① 社会知性を持つ人材の育成を通じて、複雑化する社会課題の解決に貢献し、持続可能な社会の実現に寄与する。
- ② 大学の教育力・研究力に基づく実績を一層向上させ、競争優位性を獲得する。
- ③ 国内外から多様な人材が集う大学を堅持する。

■令和8年度事業計画の概要

中期計画による 年次施策	専修大学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育力の向上               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学士課程教育の質向上</li> <li>(2) 大学院教育の質向上</li> <li>(3) 法科大学院教育の質向上</li> <li>(4) 外国人留学生の受入れ促進</li> </ul> </li> <li>2 研究力の向上               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 研究資金の獲得力強化</li> <li>(2) 社会知性開発研究センターにおける研究プロジェクトの推進</li> </ul> </li> <li>3 学生活動実績の向上               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 難関国家試験等の合格者数増</li> <li>(2) 就職実績の向上</li> <li>(3) カレッジスポーツの強化</li> <li>(4) 海外派遣学生数の拡充</li> </ul> </li> <li>4 戦略的な入学者確保の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 志願者確保による選抜性の向上</li> <li>(2) 多様な入学者の確保</li> </ul> </li> <li>5 社会連携及び社会貢献の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 社会連携・社会貢献活動の総合的推進体制の確立</li> </ul> </li> </ol>
	石巻専修大学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 石巻専修大学第2次中長期ビジョンの推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学生支援の強化による学生活動実績の向上</li> <li>(2) 地域連携による社会実装と地域教育の強化</li> <li>(3) 社会実践教育の全学的な拡充</li> <li>(4) 収容定員充足に向けた教学改革と入試改革の一体的な推進</li> <li>(5) 少子化を乗り越える魅力ある教育組織の新編</li> <li>(6) 教職協働の実現に基づく大学改革の推進</li> <li>(7) 財務の健全化に向けた対応</li> </ul> </li> </ol>
	学校法人専修大学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大学経営の強化               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 組織の最適化及び組織力の最大化</li> <li>(2) スマートキャンパス構想の推進</li> <li>(3) 大学ブランド価値向上</li> </ul> </li> <li>2 キャンパス再編に向けたランドデザインの策定               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) キャンパス再編に向けたランドデザイン策定のための諸施策推進</li> </ul> </li> <li>3 財務の健全性確保               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業活動収入の拡充</li> <li>(2) 事業活動支出の適正化</li> </ul> </li> </ol>
基盤強化に向けた 施策	専修大学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 法学部における3年次早期卒業制度の適切な運営</li> <li>② 教職課程の再課程認定申請に向けた対応準備</li> </ul> </li> <li>2 研究               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 研究所活動の活性化に向けた基盤整備</li> <li>② 研究インテグリティ確保に向けた学内体制整備の推進</li> </ul> </li> <li>3 学生支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飲酒事故防止・薬物乱用防止の啓発活動</li> <li>② 防災教育推進活動の強化</li> <li>③ 学生食堂の充実</li> <li>④ キャンパス・ハラスメント防止啓発活動</li> <li>⑤ 学生相談室・障がい学生支援室・保健室のあり方についての検討</li> <li>⑥ TOEIC講座の実施</li> <li>⑦ 図書館ボランティア活動の支援と推進</li> <li>⑧ 図書館利用者満足度の向上</li> </ul> </li> <li>4 社会的評価を高めるための広報活動等の展開               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 専修大学の歴史を紹介する企画展の開催</li> <li>② 今村力三郎文庫の再整理・デジタル化事業の推進</li> </ul> </li> <li>5 社会連携・社会貢献               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 2026専修大学カップ神奈川県学童野球選手権大会による地域貢献活動の推進</li> <li>② 多摩区・3大学連携事業の推進</li> <li>③ 千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアムの各種連携事業への参画</li> </ul> </li> <li>6 管理・運営               <ul style="list-style-type: none"> <li>① スポーツ関連施設の整備</li> </ul> </li> <li>7 校友会・育友会との連携強化               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 専修大学校友会創立140周年記念事業の遂行</li> <li>② 育友会主催の支部懇談会（全国 67 支部、62 会場）の開催支援</li> </ul> </li> </ol>
	石巻専修大学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学生支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 就職率100%を目指す進路支援の取組推進</li> <li>② 資格取得支援の強化</li> <li>③ 図書館の利用促進の施策推進</li> </ul> </li> <li>2 管理・運営               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 施設設備等の環境整備・充実</li> </ul> </li> </ol>
	学校法人専修大学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 管理・運営               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本私立大学連盟「私立大学ガバナンス・コード」の実施項目遵守状況の点検及び改善</li> <li>② 情報セキュリティポリシーの定着</li> <li>③ 適正性・効率性を重視した内部監査の推進</li> <li>④ 諸規程整備に向けた取組推進</li> <li>⑤ コンプライアンス強化に向けた取組推進</li> <li>⑥ 附属高校との連携事業の推進</li> <li>⑦ 図書管理システムのデータ整備など</li> </ul> </li> </ol>

## II 事業計画の運用及び予算編成の基本的な考え方

事業計画は、「中期計画による年次施策」と「基盤強化に向けた施策」の二つに整理しております。「中期計画による年次施策」では、教育力・研究力の向上、学生活動実績の向上、入学者確保の強化、社会連携の推進、大学経営の強化、キャンパス再編等、中期計画の重点目標を具体化する事業を位置付けます。

「基盤強化に向けた施策」では、教育課程の適切な運営、学生支援の充実、管理運営体制の整備等、当年度に取り組む基盤的でありながらも重要度の高い事業として位置付けています。

特に予算編成においては、創立150年を見据えた財務健全化を重視し、経費の最適化と効率的な予算配分により、事業活動収支差額比率7.2%超の達成を目指します。

本法人は、これら二つの施策群を事業計画の両輪として推進し、専修大学及び石巻専修大学が将来にわたり持続的に発展する大学となることを目指してまいります。

## III 中期計画による年次施策

### 専修大学

#### I 教育力の向上

専修大学は、21世紀ビジョン「社会知性（Socio-Intelligence）の開発」の実現に向けて、Society5.0時代を見据えながら、研究に裏付けされた確かな教育力でさらなる教育の質向上を推進します。また、持続可能な開発目標（SDGs）に貢献する教育活動や社会貢献活動等を積極的に推進することにより、デジタル変革が進む社会の屋台骨を支える有為な人材を輩出します。そのため、令和8年度は以下に掲げる事項に取り組みます。

##### (1) 学士課程教育の質向上

- ① 第4期大学評価（認証評価）受審に向けた準備
- ② 内部質保証に係る取組の推進
- ③ アセスメントプランに基づく学修成果の点検・評価の実施
- ④ 分野横断科目展開準備に係る取組
- ⑤ 新カリキュラム（令和8（2026）年度入学生対象）の円滑な授業運営等

##### (2) 大学院教育の質向上

- ① 修士課程定員充足に向けた専門性教育の充実及び情報発信
- ② 学士・修士5年一貫教育プログラムの新制度対応に向けた検討
- ③ 博士後期課程における研究促進支援制度の整備

##### (3) 法科大学院教育の質向上

- ① 法科大学院における質保証体制の強化と公的支援の安定的確保
- ② 法科大学院の認証評価対応と教育質保証の推進
- ③ 入試制度改革による質の高い学生の受入れ促進

【表1 司法試験に関する目標値】

司法試験合格者数	10名以上
----------	-------

##### (4) 外国人留学生の受入れ促進

- ① 国際交流協定校の拡大及び留学生の受入れの促進

## 2 研究力の向上

専修大学は、21世紀ビジョン「社会知性（Socio-Intelligence）の開発」の実現に向けて、新たな知を創出・蓄積し、継承・発展させることにより、社会の持続的発展の基盤形成に貢献するとともに、広く社会で活躍する人材の育成を目指します。また、国際社会に対応し得る学術・文化の幅広い分野における専門的、学術的な研究活動を推進するとともに、競争的研究資金の積極的な獲得を目指します。そのため、令和8年度は以下に掲げる事項に取り組みます。

### (1) 研究資金の獲得力強化

- ① 科学研究費助成事業（科研費）新規採択率の向上施策の推進（目標値：新規採択率 33%）
- ② 学内研究助成制度の見直しと新制度の策定

### (2) 社会知性開発研究センターにおける研究プロジェクトの推進

- ① 新規研究拠点の設置に向けた検討
- ② 四川・ローカルリスクコミュニケーション研究センター及び複式簿記普及事業推進研究センターの研究活動の推進（表2）

【表2 研究センター及び研究テーマ等の一覧】

研究センター名	四川・ローカルリスクコミュニケーション研究センター
テーマ	『四川省における基層組織の「危機」対応の形成過程とその変容：日本における Crisis management, Risk communication, resilience の視点から』

研究センター名	複式簿記普及事業推進研究センター
テーマ	ラオス国内における簿記教育の発展・普及 －ラオ語による簿記テキストの開発と簿記検定試験の実施支援－

## 3 学生生活実績の向上

専修大学は、学生一人ひとりの多様な価値観を尊重し、それぞれの自己実現と目標達成を支援します。特に、「難関国家試験等への挑戦」「希望進路の実現」「カレッジスポーツの強化」「海外派遣の拡充」の分野では、これまでに培った実績と経験を活かし、さらなる成果の向上を目指します。そのため、令和8年度は以下に掲げる事項に取り組みます。

### (1) 難関国家試験等の合格者数増

- ① 法曹養成支援（法科大学院進学・司法試験）の実施
- ② 国家公務員総合職試験対策の実施
- ③ 教員採用試験対策の実施
- ④ 各種公務員試験対策の実施
- ⑤ 公認会計士試験対策の実施

【表3 各種試験の目標値】

公認会計士試験最終合格者数	30名以上
国家公務員採用総合職試験最終合格者数	30名以上
国家公務員採用一般職試験最終合格者数	200名以上
国家公務員採用専門職試験最終合格者数	100名以上
地方公務員採用上級職試験※最終合格者数	230名以上
教員採用試験最終合格率	講座受講者の最終合格率 3割以上

※地方公務員採用上級職試験は、都道府県・政令指定都市・特別区・市の「大学卒業程度」の採用試験区分

## (2) 就職実績の向上

- ① 企業関係強化による就職支援の推進
  - ◆ 学内イベント招聘、情報交換会参加、企業訪問等を通じた、上場企業及び有名企業400社<sup>1</sup>との関係強化による就職機会拡大など
- ② 学生の起業支援体制の整備
  - ◆ ベンチャービジネスプログラム及びベンチャービジネスコンテスト参加者への継続的な支援を目的とした企業等との連携強化
  - ◆ ビジネスコンテスト入賞者等を対象にした起業支援に関する検討など
- ③ キャリア教育の実践と能力の可視化
  - ◆ キャリア教育関連科目と課外プログラムの連携強化
  - ◆ 学生の社会人基礎力証明のデジタル化（オープンバッチの発行）の推進

## (3) カレッジスポーツの強化

- ① カレッジスポーツ推進体制の構築と戦略的強化
- ② 体育会における適正な運営管理体制の確立

## (4) 海外派遣学生数の拡充

- ① 国際交流協定校の拡大と新規留学制度の導入

## 4 戦略的な入学者確保の推進

専修大学は、各入学試験において安定的な志願者を確保することで高い選抜性を維持するとともに、学校推薦型選抜、総合型選抜、特別入学試験を中心に、国内外から幅広い層の入学者を獲得します。これにより、多様な背景や能力を持つ優秀な人材の受け入れを通じて教育の質向上と大学の競争力強化を実現し、社会に有為な人材を輩出することを目指します。そのため、令和8年度は以下に掲げる事項に取り組みます。

### (1) 志願者確保による選抜性の向上

- ① 高校訪問・進学相談会等による対面的広報活動の推進
- ② メディア活用による広報活動の展開

### (2) 多様な入学者の確保

- ① 学校推薦型選抜・総合型選抜の改善
- ② 新たな総合型選抜の導入検討

## 5 社会連携及び社会貢献の推進

専修大学は、21世紀ビジョン「社会知性の開発」の具現化を目指し、大学の研究力や学生が生み出す「知」をはじめとする様々な知的資産を積極的に社会へ還元することで、地域社会及び国際社会に貢献し、社会の持続的な発展に寄与します。そのため、産官学連携、地域社会連携、国際社会連携、社会貢献に取り組み、教育研究成果の社会還元を推進します。令和8年度は以下に掲げる事項に取り組みます。

### (1) 社会連携・社会貢献活動の総合的推進体制の確立

- ① 社会連携・社会貢献活動の組織的推進に向けた検討

---

<sup>1</sup> 有名企業400社とは、主に大学の就職活動で使われる指標で、日経平均採用銘柄や企業規模、知名度、人気ランキングなどを基に、大学通信（株）などの調査機関が独自に選定した、全国的に知名度の高い大手・優良企業群

### I 石巻専修大学第2次中長期ビジョンの推進

石巻専修大学は、第1次中長期ビジョン（2020年度～2024年度）の成果を踏まえ、2025年度から第2次中長期ビジョン（2025年度～2029年度）をスタートしました。このビジョンでは、「地域に根ざして世界に尖った大学」のブランドを継承し、「学生第一主義」と「社会から真に評価される大学への転換」を両輪として、地域とともに学生と地域社会の未来をつくることを目指しています。令和8年度は、このビジョンの実現に向けて、以下の事項に取り組みます。

#### (1) 学生支援の強化による学生活動実績の向上

- ① 面談・オフィスアワーによる学修支援の充実
- ② ラーニングコモンズの整備と活用促進
- ③ 強化指定サークルへの支援強化
- ④ 健全なサークル活動の推進

#### (2) 地域連携による社会実装と地域教育の強化

- ① 地域ニーズと大学シーズのマッチング促進
- ② 産学官連携による研究成果の社会還元
- ③ 外部研究資金獲得支援体制の整備
- ④ 国際交流の推進

#### (3) 社会実践教育の全学的な拡充

- ① PBL型授業(Project-Based Learning：プロジェクト型学習)の実施検証

#### (4) 収容定員充足に向けた教学改革と入試改革の一体的な推進

- ① 理工学部改組に対応した入試制度の整備
- ② 戦略的學生募集活動の展開
  - ◆ 理工学部の特徴認知向上（令和9（2027）年度改組）
  - ◆ 首都圏エリアにおける新規市場の拡充など

#### (5) 少子化を乗り越える魅力ある教育組織の新編

- ① 理工学部改組等に向けた諸手続きの推進
  - ◆ 創造工学科の新設
  - ◆ 生物科学科の拡充

#### (6) 教職協働の実現に基づく大学改革の推進

- ① 中長期ビジョンの進捗管理
- ② 認証評価受審に向けた体制整備
- ③ 職場環境の充実

#### (7) 財務の健全化に向けた対応

- ① 収入確保策の推進
- ② 経常経費の削減

### 1 大学経営の強化

学校法人専修大学は、組織の最適化により効率的な大学運営を実現するとともに、スマートキャンパス構想の推進を通じて情報通信技術（ICT）を活用した教育研究環境の高度化を図ります。さらに、大学ブランド価値の向上と新たな教育基盤の検討を進め、中長期的な将来ビジョンの策定により、強固な基盤を構築します。そのため、令和8年度は以下の事項に取り組みます。

#### (1) 組織の最適化及び組織力の最大化

- ① 職員の能力開発とリーダー人材の育成

#### (2) スマートキャンパス構想の推進

- ① 教学データ活用基盤の整備
- ② 学生サービスのデジタル化推進
- ③ 人事・給与関連システムの刷新による業務プロセス改革
- ④ 旅費・交通費精算システム本稼働に向けた取組推進
- ⑤ ネットワークインフラの更新・強化
- ⑥ 事務用コンピュータシステムの更新・最適化
- ⑦ 保護者向けポータルシステムの検討

#### (3) 大学ブランド価値向上

- ① 戦略的広報活動の推進
- ② 専修大学創立150周年記念事業（仮称）の推進
- ③ 石巻専修大学創立40周年記念事業（仮称）の推進

### 2 キャンパス再編に向けたグランドデザインの策定

専修大学創立150周年に向けて、デジタル技術と融合した次世代型教育環境の構築を見据え、神田・生田両キャンパスの再編計画を策定します。特に神田キャンパスでは、その特性を活かした1～3号館の再編計画を推進し、首都圏私立大学における競争力を強化します。また、施設・設備の有効活用を図るため、既存施設の「中期修繕計画」を策定し、計画的な修繕工事を実施します。そのため、令和8年度は以下の事項に取り組みます。

#### (1) キャンパス再編に向けたグランドデザイン策定のための諸施策推進

- ① 神田キャンパスの施設改修と設備更新
- ② 神田キャンパス再編計画策定の推進
- ③ 生田キャンパスの施設改修と設備更新

### 3 財務の健全性確保

学校法人専修大学は、教育研究活動を支える強固な財務基盤の構築を目指します。事業活動収入の拡充と事業活動支出の適正化を両輪とした戦略的財務運営により、健全な財務基盤を確立します。そのため、令和8年度は以下の事項に取り組みます。

#### (1) 事業活動収入の拡充

- ① 施設の学外貸与の推進
- ② 専修大学創立150周年・石巻専修大学創立40周年記念事業募金（仮称）活動の推進
- ③ 補助金確保に向けた取組

(2) 事業活動支出の適正化

- ① 事業活動収支差額比率の段階的向上（令和8年度目標：7.2%超）

## IV 基盤強化に向けた施策

### 専修大学

1 教育

- ① 法学部における3年次早期卒業制度の適切な運営  
② 教職課程の再課程認定申請に向けた対応準備

2 研究

- ① 研究所活動の活性化に向けた基盤整備  
② 研究インテグリティ<sup>2</sup>確保に向けた学内体制整備の推進

3 学生支援

- ① 飲酒事故防止・薬物乱用防止の啓発活動  
② 防災教育推進活動の強化  
③ 学生食堂の充実  
④ キャンパス・ハラスメント防止啓発活動  
⑤ 学生相談室・障がい学生支援室・保健室の在り方についての検討  
⑥ TOEIC 講座の実施  
⑦ 図書館ボランティア活動の支援と推進  
⑧ 図書館利用者満足度の向上

4 社会的評価を高めるための広報活動等の展開

- ① 専修大学の歴史を紹介する企画展の開催  
② 今村カ三郎文庫の再整理・デジタル化事業の推進

5 社会連携・社会貢献

- ① 2026 専修大学カップ神奈川県学童野球選手権大会による地域貢献活動の推進  
② 多摩区・3 大学連携事業の推進  
③ 千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアムの各種連携事業への参画

6 管理・運営

- ① スポーツ関連施設の整備

7 校友会・育友会との連携強化

- ① 専修大学校友会創立140周年記念事業の遂行  
② 育友会主催の支部懇談会（全国67支部、62会場）の開催支援

### 石巻専修大学

1 学生支援

- ① 就職率100%を目指す進路支援の取組推進  
② 資格取得支援の強化  
③ 図書館の利用促進の施策推進

<sup>2</sup> 研究インテグリティとは研究の健全性・公正性を意味します。研究の国際化・オープン化に伴い新たなリスクが顕在化しており、国際的な信頼性を伴った研究環境の構築が不可欠となっています。

## 2 管理・運営

### ① 施設設備等の環境整備・充実

#### 学校法人専修大学

##### I 管理・運営

- ① 日本私立大学連盟「私立大学ガバナンス・コード」の実施項目遵守状況の点検及び改善
- ② 情報セキュリティポリシーの定着
- ③ 適正性・効率性を重視した内部監査の推進
- ④ 諸規程整備に向けた取組推進
- ⑤ コンプライアンス強化に向けた取組推進
- ⑥ 附属高校との連携事業の推進
- ⑦ 図書管理システムのデータ整備など





Devoted to the Development  
of Socio-Intelligence

**SENSHU**  
**UNIVERSITY**